

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月06日

計画の名称	かしわら清流再生プロジェクト～あゆの帰って来たまち柏原～（その2）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	柏原市												
計画の目標	・下水道整備を行い、生活排水による河川の水質汚濁を無くし、河川環境の良好なまちを創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	893	A	893	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	汚水整備について、5年間で下水道処理人口普及率を87.6%に増加させる。			
	下水道処理人口普及率	85%	87%	88%
	下水道処理人口普及率 = 下水道整備区域内人口（人） / 行政人口（人） （行政人口 71,836人（H26末現在））			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠(汚水)	新設	柏原東排水区公共下水道事業	汚水管 200~350 L=700m	柏原市						208	-	-	
	A07-002	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠(合流)	新設	柏原西排水区公共下水道事業	合流管 300~700 L=800m	柏原市							261	-	-
	A07-003	下水道	一般	柏原市	直接	柏原市	管渠(汚水)	新設	国分排水区公共下水道事業	汚水管 200~350 L=1,300m	柏原市							424	-	-
												小計						893		
												合計						893		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
柏原市上下水道部で達成状況を検証し評価を行うとともに、柏原市ホームページ及び窓口に事後評価書（案）を公表し、第三者の意見募集を実施	令和3年11月
	公表の方法 柏原市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道処理人口普及率が平成28年度当初の85.1%から令和2年度末の87.9%に向上したことにより、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
令和3年度からの社会資本総合整備計画である「かしわら清流再生プロジェクト～あゆの帰って来たまち柏原～（その3）」において事業を継続し、公衆衛生の向上と公共用水域の水質保全などを目指し、下水道処理人口普及率の向上と、健全な事業経営に努める。	

